

平成23年3月1日

大見小学校平成3年度タイムカプセル関係者様

大見小学校閉校に伴うタイムカプセルを開く会（ご案内）

平成3年度 大見小学校職員

山口萬敏 大川滋子 若尾彰通 東海林恵子

あつまれタイムカプセルの仲間

大見小学校を閉校するにあたり気になっていることがあります。それはタイムカプセルのことです。平成3年に大見小学校20周年記念行事を行うにあたり、当時の校長である故梅原實雄先生が中心となってタイムカプセルを埋められました。FBC花壇の近くにあったものをご覧になった方も多いかと思います。

カプセルを埋設するときに梅原實雄校長先生が、「このカプセルは、今から20年後に、ここにいる若尾先生と東海林先生が中心となって掘り出してください」と子どもたちの前で話したそうです。当のお二人は、20年には1年早いのでだいぶ迷ったそうです。しかし「大見小が閉校する前に・・・」「埋設した平成3年12月4日から20年目になったから・・・」と考え、閉校式の前日3月19日にカプセルを掘り出すことにしました。当時の関係者は320人あまり、子ども達がどんなものを入れたのか楽しみです。

3月19日午前9時に大見小運動場にお集まり下さい。みんなで掘り出して思い出を語り合いましょう。当日、ご自分の入れた物については、名簿に印をつけてお持ち帰り下さい。翌日（20日）閉校式の日には、校舎内に展示しますので、その時でもけっこうです。おうちの方でも結構ですので、是非足を運んでください。



タイムカプセルを見る東海林先生・山口先生